

点検・評価書

(平成 21 年度事業対象)

◎教育委員の活動

◎教育部

◎指導部

◎文化部

平成22年度教育委員会点検・評価対象事業等一覧(平成21年度事業等)

所管部等	No.	事業名	所管課	ページ
教育委員 の活動	1	教育委員会の会議		8
	2	その他の会議、研修会への参加		8
	3	学校訪問		8
	4	学校行事への参加		9
	5	各種行事、大会等への参加		9
教育部	1	幼稚園空調機器設置事業	総務課	10
	2	内間小学校校舎改築事業	総務課	10
	3	神森小学校屋内運動場改築事業	総務課	10
	4	牧港小学校屋内運動場改築事業	総務課	11
	5	牧港幼稚園園舎改築事業	総務課	11
	6	浦城小学校屋内運動場及びプール改築事業	総務課	11
	7	当山小学校屋内運動場改築事業	総務課	12
	8	放課後子ども教室推進事業	生涯学習振興課	12
	9	まなびフェスタ浦添事業	生涯学習振興課	13
	10	浦添市・中国泉州市小中学生交流事業	生涯学習振興課	13
	11	浦添市少年の船事業	生涯学習振興課	14
	12	てだこ学園大学院委託事業	生涯学習振興課	14
	13	学校支援地域本部事業	生涯学習振興課	15
	14	てだこ市民大学事業	生涯学習振興課	15
	15	てだこオーク実行委員会補助金事業	社会体育課	16
	16	学校体育施設開放事業	社会体育課	16
	17	浦添市温水プールまじゅんらんど管理・運営事業	社会体育課	17
	18	浦添市立体育施設管理・運営事業	社会体育課	17
	19	全国高等学校総合体育大会推進事業	高校総体推進室	17
	20	公民館運営事業	中央公民館	18
指導部	21	県外派遣事業	学務課	19
	22	幼稚園就園奨励事業	学務課	19
	23	育英会補助事業	学務課	19
	24	就学援助事業	学務課	20
	25	小中学校管理運営事業(学校警備委託事業)	学務課	20
	26	小中学校情報通信技術環境整備事業	学務課	21
	27	特別支援教育事業	学校教育課	21
	28	幼稚園教育事業	学校教育課	22
	29	学力向上対策事業	学校教育課	22
	30	外国語指導事業	学校教育課	23
	31	セカンドスクール事業	学校教育課	24
	32	教育相談事業	学校教育課	24
	33	小中学校水泳プール管理委託事業	学校教育課	25
	34	青少年センター運営事業	青少年センター	26
	35	研修講座事業	教育研究所	28
	36	教育相談事業	教育研究所	28
	37	教育振興事業「小学校」「中学校」コンピュータ等の整備関連事業	教育研究所	30
	38	学校情報通信技術環境整備事業	教育研究所	31
	39	学校給食調理場運営・管理等事業	調理場	31
文化部	40	文化振興事業	文化課	32
	41	てだこホール管理運営事業	文化課	33
	42	史跡浦添城跡・登録記念物保存修理事業	文化課	33
	43	浦添市内遺跡発掘調査事業	文化課	34
	44	うらおそい地域文化財保全整備事業	文化課	34
	45	市立図書館運営等事業	図書館	35
	46	美術館運営等事業	美術館	36

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(1)教育委員の活動

事業名・概要	備考(成果、課題等)
<p>1. 教育委員会の会議</p> <p>本市の教育行政における重要事項を決定する会議。原則として月2回開催される。 平成21年度は定例会が23回、臨時会が7回の合わせて30回の会議が開催され、議案49件、選挙1件、協議3件、報告3件であった。 ※後掲資料参照</p>	<p>【成果】 本市の教育行政における重要事項を決定するとともに、教育委員及び事務局からの各種報告及び意見交換等を通して本市教育の方針、課題等について、情報を共有し、委員相互で確認しあうことができた。</p>
<p>2. その他の会議、研修会への参加</p> <p>沖縄県市町村教育委員会連合会主催の会議及び研修会、沖縄県教育委員会主催の研修会等へ参加する。 平成21年度は下記の会議、研修会に参加した。 ①沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会並びに研修会 ②沖縄県市町村教育委員研修会(県市町村教育委員会連合会主催) ③教育委員研修会(県教育庁主催) ④那覇地区市町村教育委員会連合会の会議</p>	<p>【成果】 各種の会議、研修会に参加することで、委員としての見識を深め、資質向上を図るとともに、他市町村の教育委員と意見、情報交換を行うことができた。 ①の研修会に関し、各市町村の発言の機会を増やすため、次年度(22年度)から分科会のテーマとグループをさらに2つに分けることを提案し採用された。</p> <p>【課題】 ④においてテーマを出して議論の必要性はあると思うが、都市地区と離島地区ではかみ合わない。せめて那覇市との共通テーマで議論は必要かと思う。</p>
<p>3. 学校訪問</p> <p>毎年テーマを決めて小・中学校全16校を訪問する。 又、学力向上対策実践発表会、指定研究発表会等へ参加する。 平成21年度の実施状況は下記のとおり ①学校訪問(小中学校全16校で実施) 内容: 道徳授業の参観、学習支援ボランティア等の学校支援体制(現状と課題)についての意見交換 ②学力向上対策実践発表会 5中学校区の発表会へ参加 ③指定研究発表会 特別支援教育(神森小学校) 英語教育(内間小学校) 道徳教育(港川小学校) 進路指導(浦添中学校)</p>	<p>【成果】 教育委員が毎年全小中学校に出向き、授業を参観し、学校側との意見交換等を行うことで、学校現場の実情、課題、雰囲気等を肌で感じることができ、以後の教育行政の推進に活かすことができた。 また、学力向上対策実践発表会、指定研究発表会等へ参加することによって、その成果を掌握するとともに教職員等の参加者を激励することができた。</p> <p>【課題】 学対発表会へ、教職員、保護者の参加をもっと呼びかける必要がある。 全国最下位脱出を叫ぶ割に参加者が少ないのは大きな課題。</p> <p>教室内の清掃、花園の手入れ等各学校にばらつきがある。美化活動に取り組み、豊かな落ち着いた環境の中で育むのがいい。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(1)教育委員の活動

事業名・概要	備 考 (成果、課題等)
<p>4. 学校行事への参加</p> <p>入学(園)式、運動会、学芸会、卒業式等への参加</p>	<p>【成果】 各種の学校行事へ参加することで、その様子、状況等を掌握するとともに、園児児童生徒、保護者、地域の方々及び教職員を激励することができた。</p> <p>【課題】 各委員から各々参加した学校の状況を報告してもらい、各校の特性等をわかちあい、情報を共有するようにしたい。</p>
<p>5. 各種行事、大会等への参加</p> <p>本市教育委員会、又は他の機関、団体が主催する各種行事、大会等への参加</p> <p>○参加した主な行事、大会等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てだこ市民大学第1回入学式 ・夜間街頭指導 ・青少年を健やかに育てる浦添市民総決起大会 ・てだこまつり ・少年の船結団式、出発式、解団式 ・泉州市訪問団結団式 ・市小中陸上競技大会 ・市子ども会まつり ・消防出初式 ・新年祝賀会 ・成人式 ・市婦人連合会との教育懇話会 ・まなびフェスタ ・教育委員会表彰式 <p>※後掲資料参照</p>	<p>【成果】 教育委員会主催の各種行事、又は他の機関、団体が主催する各種行事、大会等へ参加することで、その様子、状況等を掌握するとともに、児童生徒、保護者、その他関係機関、団体を激励することができた。</p> <p>【課題】 青少年健全育成市民会議、市PTA連合会との情報交換を定期的にもつ必要はないだろうか。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2) 教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>1.幼稚園(宮城、沢岷、前田)空調機器設置事業(総務課)</p> <p>市内各幼稚園の空調設備は、小・中学校と同様に園舎改築時に整備を行っている状況であるが、園舎改築の予定がない宮城、沢岷、前田幼稚園においても、空調機設置の要望は強く、対策が求められているため、当該3園にも空調機を設置する。</p> <p>○宮城幼稚園 トランス容量 50KVA→75KVA(増設) 空調機器2台</p> <p>○沢岷幼稚園 トランス容量 75KVA→100KVA(増設) 空調機器2台</p> <p>○前田幼稚園 空調機器4台 (10,264,800円)</p>	<p>【成果】 空調機を設置することにより、園児により快適で充実した幼児教育環境を提供することができた。</p>
<p>2. 内間小学校校舎改築事業(総務課)</p> <p>昭和52年に建設された校舎は築32年が経過し、機能的及び構造的に老朽化が著しく進み危険な状態であるため、児童生徒が安全・安心で勉学に専念できるよう早急に整備を行う。</p> <p>構造:鉄筋コンクリート造 階数:4階 延べ面積:6,437㎡ 校舎(6,237㎡) 地域連携施設(200㎡) (655,295,250円)</p>	<p>【成果】 老朽化し、危険な状態となっていた同施設を改築することで、耐震性を確保するとともに、児童により安全で快適な教育環境を提供することができる。</p>
<p>3.神森小学校屋内運動場改築事業(総務課)</p> <p>昭和50年に建設された同施設は築34年が経過し、機能的及び構造的に老朽化が著しく進み危険な状態であるため、児童が安全・安心に体育の授業等ができるよう早急に整備を行う。</p> <p>構造:鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 階数:2階 延べ面積:1,215㎡ (337,744,675円)</p>	<p>【成果】 老朽化し、耐力的に危険な屋内運動場を改築したことで、耐震性を確保するとともに、児童により安全で快適な教育環境を提供することができた。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2)教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>4.牧港小学校屋内運動場改築事業(総務課)</p> <p>昭和51年に建設された同施設は築33年が経過し、機能的及び構造的に老朽化が著しく進み危険な状態であるため、児童が安全・安心に体育の授業等ができるよう整備を行う。</p> <p>屋内運動場・園舎の複合施設 構造:鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 階数:3階(1階園舎、2・3階屋内運動場) 延べ面積:1,215㎡ (141,949,850円)</p>	<p>【成果】</p> <p>老朽化し、危険な状態となっていた同施設を改築したことで、耐震性を確保するとともに、生徒により安全で快適な教育環境を提供することができた。</p>
<p>5.牧港幼稚園園舎改築事業(総務課)</p> <p>昭和51年に建設された同施設は築33年が経過し、機能的及び構造的に老朽化が著しく進み危険な状態であるため、園児を安全、安心に保育できるよう整備を行う。</p> <p>園舎・屋内運動場の複合施設 構造:鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 階数:3階(1階園舎、2・3階屋内運動場) 延べ面積:725㎡ (84,369,350円)</p>	<p>【成果】</p> <p>老朽化し、危険な状態となっていた同施設を改築したことで、耐震性を確保するとともに、園児により安全で快適な教育環境を提供することができた。</p>
<p>6.浦城小学校屋内運動場及びプール改築事業(総務課)</p> <p>昭和51.52年に建設された同施設は、築33年、32年が経過し、機能的及び構造的に老朽化が著しく進み、危険な状態であるため、児童が安全、安心に体育の授業等ができるよう整備を行う。</p> <p>構造:鉄筋コンクリート造 階数:3階(1・2階屋内運動場、3階プール) 延べ面積:1,215㎡(屋内運動場) プール400㎡(水面積) (483,487,800円)</p>	<p>【成果】</p> <p>老朽化し、危険な状態となっていた同施設を改築したことで、耐震性を確保するとともに、児童により安全で快適な教育環境を提供することができた。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2) 教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>7.当山小学校屋内運動場改築事業(総務課)</p> <p>昭和51年に建設された同施設は、築33年が経過し、機能的及び構造的に老朽化が著しく進み、危険な状態であるため、児童が安全・安心に体育の授業等ができるよう整備を行う。</p> <p>構造:鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 階数:2階 延べ面積:1,215㎡ (209,086,550円)</p>	<p>【成果】 老朽化し、危険な状態となっていた同施設を改築したことで、耐震性を確保するとともに、児童により安全で快適な教育環境を提供することができた。</p>
<p>8.放課後子ども教室推進事業(生涯学習振興課)</p> <p>すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設けることにより、地域の方々の参画を得て子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を図る。</p> <p>各小学校区の教室には、ボランティア、学習アドバイザー、安全管理員を置く。</p> <p>・教室数:39 ・実施回数(延べ):2,275回 ・参加者数(延べ):児童25,421人、大人9,079人 ・活動内容:学習支援(国語、算数、宿題指導等) スポーツ活動(サッカー、野球、ソフトテニス等)、文化活動(囲碁、三線、絵画等)、その他(自然体験、ものづくり体験等) (11,860,002円)</p>	<p>【成果】 多くの子どもたちが地域の安全な環境のもと、勉強やスポーツ、文化活動等に取り組み、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与できた。</p> <p>参加者の声</p> <p>①子どもたち ・家で自分でも料理が作れるようになった。 ・学校の宿題を一人でするより友達同士教えあいながらできるのでよかった。</p> <p>②ボランティア ・子ども達から教わることの方が多かった。 ・宿題でわからない個所を教えあう姿がほえましかった。</p> <p>③学習アドバイザー及び安全管理員 ・継続することで集中力、礼儀が身につけてきた。</p> <p>【課題】 この事業は、学習支援やスポーツ活動等への多くのボランティアの協力により進められており、事業を継続するには活動場所と安定的なボランティアの確保が必要である。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2) 教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>9.まなびフェスタ浦添事業(生涯学習振興課)</p> <p>各生涯学習施設等で学んだ、個人やサークル活動等の成果を発表するとともに、幅広い交流を通し、快適で住みよいまちづくりを推進する。 参加者数: 14,534人 活動内容: 公立幼稚園による太鼓や遊戯等の演舞、ボーイスカウト各団の活動紹介、学童保育による各種発表、社会教育学級生大会、各種団体による活動状況等のパネル展示等 (383,077円)</p>	<p>【成果】 生涯学習の普及啓発を図るため、生涯学習に関する事例や学習情報を提供することにより、市民一人ひとりの生涯学習への意欲を高めるとともに学習活動への参加を促進し、本市のまちづくり生涯学習の一層の振興が図れた。</p> <p>【課題】 各種催し物が同時時間帯、別会場で開催される場合に、同一人がそれぞれの催し物に関わる人が多くいて、出演や観覧等に支障があるため調整が必要となる。また、発表会場の位置により参観者数にバラツキがあり、広報活動を充実させ市民への周知を図る必要がある。</p>
<p>10.浦添市・中国泉州市小中学生交流事業(生涯学習振興課)</p> <p>平成13年度に友好都市である中国泉州市と浦添市の児童生徒が隔年毎に訪問し、相互の交流を目的とした覚書が締結された。市内小中学校との交歓交流をはじめ市内青少年団体とのスポーツ交流(卓球・空手・武術等)及び文化交流(書道・絵画・音楽等)並びに県内史跡、観光地の参観活動を通して友好交流を推進する。平成21年度は泉州市からの訪問団の受入れを行う。 受入期間: 平成21年8月2日～8月6日 4泊5日 受入人員: 小中学生15名、引率者7名 合計22名 受入校: 牧港小学校(エイサー、歌、書法、武術等) 仲西中学校(中国武術、空手、三線、舞踊) その他: ホームビジット、歓迎・歓送レセプション (2,283,050)</p>	<p>【成果】 中国泉州市の小中学生との歴史、文化や生活風土等、様々な友好交流を通して、相互理解と国際性豊かな人材の育成に大きく貢献する機会となった。 参加した生徒の感想 ①片言の英語が通じ、ジェスチャーなどを交えて会話し、心で通じあえたような気がしてすごく嬉しかった。 ②中国語(語学)をもっと学び、又、泉州市に行ったときは活かしたい。</p> <p>【課題】 事前の学習会(受入れにあたり交流する学校での事前の語学学習等)を充実させ浦添市の児童生徒と泉州市の児童生徒との会話ができれば、さらに交流が深まり、人前での発表能力、自己のPR力が養われると考えられるので、指導の検討が必要と思われる。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2)教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>11.浦添市少年の船事業(生涯学習振興課)</p> <p>市内在住小・中・高生の団員が他県との交歓交流及び訪問地での自然体験、名所・旧跡などの参観活動をとおり、視野を広めるとともにお互いの友情と信頼を深める。そして団体生活を通して自主性・協調性及びリーダーとしての資質向上を図る。</p> <p>主催：青少年健全育成市民会議、教育委員会 浦添市参加人員：一般団員70名、班長10名、役職員14名 合計94名 日程：事前研修 平成21年6月20日～21日 県立糸満青年の家 1泊2日 本研修 平成21年7月22日～25日 訪問地 埼玉県・神奈川県 3泊4日 交歓交流：東松山市立新明小学校(合唱・エイサー等) 参観地：鉄道博物館・川の博物館・長瀬・大涌谷・箱根 (補助金6,500,000円)</p>	<p>【成果】 交歓交流及び参観活動をとおり、子ども達に積極性、協調性並びにリーダーとしての自覚が芽生えた(班長及び副班長の連携)。団体生活での団結力、あいさつ、スムーズな行動(5分前行動の徹底等)、事前の準備等よかった点があげられ、次代を担う青少年の健全育成に大きな役割を果たした。</p> <p>【課題】 参観や宿舎でのマナーの改善、忘れ物等事前研修での指導を工夫する必要性がある。</p>
<p>12.てだこ学園大学院委託事業(生涯学習振興課)</p> <p>高齢者の学習機関として、二年制の大学院の開設を委託し、高齢者の体系的な学習の場を提供する。</p> <p>募集定員：1学年約50人 入学資格：概ね60歳以上で学習意欲のある者 授業日程：毎月第2・第4(火曜日/金曜日) 学習時間：年間130時間 学習内容：浦添市の行政、歴史、文化、健康づくり、自然科学、異世代交流等</p> <p>委託金額：3,600,000円</p>	<p>【成果】 てだこ学園大学院は、高齢者教育の取組みとして昭和63年に設立された県内で唯一の2年制の大学院であり、多くの卒業生を輩出し、地域の自治会や単位老人クラブのリーダーとして活躍している。</p> <p>今後も高齢者教育の推進を図るため、本事業を継続的に実施し、高齢者の地域のリーダー養成に大きく貢献していく。これまでに約900名の卒業生を輩出している。</p> <p>【課題】 卒業生が各地域においてリーダーとして活動できる体制づくりが求められる。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2)教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>13.学校支援地域本部事業(生涯学習振興課)</p> <p>近年、「地域教育力の低下」が指摘されている。また、学校教育が多様な問題を抱える中で、地域が様々な形で学校を支援していくことが求められている。こうした状況を踏まえ、学校の求めに応じて必要な支援を地域のボランティアが行う体制を構築することにより、学校教育の支援と地域力の向上を図る。</p> <p>実施箇所 ・神森中学校区(神森中学校、神森小学校、内間小学校、沢岷小学校) ・浦西中学校区(浦西中学校)</p> <p>ボランティア活動状況(延べ)・各教科の学習支援2,630人・部活動指導880人・環境整備320人・登下校の交通安全指導6,313人・学校との合同行事491人 合計 10,638人 コーディネーター数: 5人 (3,136,678円)</p>	<p>【成果】 神森中学校区、浦西中学校区の2校区で実施し、学習支援や部活動指導、登下校の交通安全指導等の活動に多くのボランティアの協力を得ることにより、学校教育を支援することができた。また、本事業を行うことにより学校、家庭、地域が一体となって「地域ぐるみで子どもを育てる体制」を構築することができた。</p> <p>【課題】 ・学習支援を行うには、特に専門性が求められ、そのボランティア人材の確保が難しい。 ・本事業は、学校教育の支援と地域力の向上を図ることを目的としており、等しく市内の全小中学校に事業を拡大する必要がある。</p>
<p>14.てだこ市民大学事業(生涯学習振興課)</p> <p>本市の「夢・まち・人」づくりの一環として、市民の学習ニーズの高度化・多様化への対応と学ぶ喜びの促進・自己実現への支援を行うとともに、そこで学習した成果を地域社会や学校教育等に還元させ、まちづくりに活かすことができるキーパーソンの育成を図るための市民大学を5月10日に入学式を行い、5月14日から講座を開始した。</p> <p>第1期生の入学生は、65人である。</p> <p>1.学部と定員 (1)コミュニティビジネス・地域振興学部(15人) (2)健康福祉・スポーツ振興学部(15人) (3)文化振興・教養学部(15人) (4)地域・学校支援コーディネーター養成学部(15人)</p> <p>2.在学期間 2年間 3.科目・講座 (1)共通科目:2科目20講座 (2)専門科目:各学部とも12科目62講座 (5,835,626円)</p>	<p>【成果】 本市の急速な発展と人口増加は、地域住民、地域社会間の連帯感を希薄化させ、青少年の非行や社会的弱者へのかかりにも消極的な風潮を生み出しています。そうした状況を少しでも解消すべく、本大学は地域間や地域と学校の結びつき等をコーディネートするキーパーソンを育成し、地域力を高める市民大学として開学し、講座を開始することができた。</p> <p>【課題】 ・学生が卒業後に地域で活動できる受け皿づくりの整備や人材の確保 ・事務局体制の確立 ・講座内容の充実 ・学生間の交流施設の確保</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2)教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>15.てだこウォーク実行委員会補助金事業(社会体育課)</p> <p>ウォーキングを通して、全国のウォーカーとの友好及び市民の健康増進を図る。また、一人ひとりにあわせた「いきいき生涯健康づくり」を推進するとともに、本市の歴史・文化・地域特性を活かし交流の輪を広げる。(補助金:4,100,000円)</p> <p>2日間で8コースが設定されている。 (1日目:30、20、10、5・2日目:42.195、20、10、5km)</p> <p>市内 4,460人 市外 2,032人 県外 222人 総参加人数 6,714人 前年度7,490人 対前年度比 △776人</p>	<p>【成果】</p> <p>平成21年度は、前年度に比べ参加者数が減少したが、本大会は第9回を数えイベント企画等が充実する中、市民、県民、県外のウォーカーに周知され交流の場を広げる事業として効果が見受けられた。また、歴史、文化、地域特性を見聞できる8コースが設定され、参加ウォーカーの健康増進にも貢献できる大会であった。</p> <p>【課題】</p> <p>今後も市内におけるPR活動はもちろんのこと、平成19年12月に発足した「沖縄マーチングリーグ4大会」並びに国内最大の埼玉日本スリーデーマーチに参加し、本大会をPRすることなどにより、県内外からの更なる参加者増を図る。</p>
<p>16.学校体育施設開放事業(社会体育課)</p> <p>市民の健康・体づくりを前提としたスポーツ・レクリエーション活動へのニーズの高揚に伴い、学校と地域との連携を図る意味でも学校体育施設を地域住民のスポーツ活動の場として有効活用する。 (決算額:8,887,107円)</p> <p>利用人数 小学校(11校):体育館34,902人運動場29,130人 中学校(5校):体育館23,844人運動場6,087人 中学校テニスコート(3校):2,661人 中学校プール(2校):371人 総合計96,995人</p>	<p>【成果】</p> <p>市内小中学校(16校)の学校体育施設開放事業における施設の有効活用がなされている。</p> <p>【課題】</p> <p>現在、申込時に340を超える団体が利用申請を行うが学校体育施設数の関係上、233余の団体しか当該体育施設を提供できない状況である。現在校舎建築並びに改築中の学校体育施設の完成を機に利用団体が効率よく利用できるよう調整する必要性がある。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2) 教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>17.浦添市温水プールまじゅんらんど管理・運営事業(社会体育課)</p> <p>指定管理者制度を導入し、民間企業の効率的な施設の管理・運営により、コスト削減、市民サービスの向上を図る。 (指定管理料：40,577,000円) 利用人数 プール65,770人 トレーニング室7,835人 会議室6,751人 総合計80,356人 ①各種教室20講座 16,516人参加 ②レッスンプログラム26講座 9,669人参加 ③各種キャンペーン、イベント等を実施した。 ※1講座20人程度募集している。</p>	<p>【成果】 指定管理者による多種多様な教室等の開催により、子どもから高齢者まで多数の利用者及び参加者があり継続利用による健康増進が図られた。また、市民の健康及び増進のニーズに対応する教室等を開催し利用者増にも努めた。更に無料周回バスの運行の実施など民間企業の持つ運営ノウハウを発揮し、魅力ある施設の運営がなされ市民並びに他の利用者の健康増進に寄与している。</p> <p>【課題】 今後とも、他の体育施設や関係機関との調整など、更なる利用者増となるよう実施事業の検討並びに創意工夫が必要である。</p>
<p>18.浦添市立体育施設管理・運営事業(社会体育課)</p> <p>指定管理者制度を導入し専門的団体による本市体育施設(12施設)の維持管理を行い、利用者が有効的にスポーツ活動ができるよう施設の円滑な運営を実施する。(指定管理料79,957,387円) 利用人数 体育館211,998人 武道場19,177人 屋内68,857人 競技場398,530人 球場34,327人 屋外15,150人 相撲場3,143人 中央ゲートボール38,361人 港川球場14,135人 伊奈武瀬球場34,726人 テニスコート38,304人 トレーニング室 23,334人 会議室 9,756人 総合計 909,798人 ①スポーツレクリエーションまつり(体育の日)8種目 194人参加 ②スポーツ教室 5教室 114人参加</p>	<p>【成果】 平成20年度より指定管理者制度を導入し、専門的知識を持つスタッフにより管理運営が実施され、利用者が有効的に施設を利用することができた。</p> <p>【課題】 指定管理者は、本施設のコスト削減に努力している状況であるが、築23年余り経過している施設が大半で老朽化が進んでいる。利用者が安全かつ安心して利用できるよう早急に修繕・改修を考える必要性がある。更には、市民のニーズに即した教室大会等を企画運営し、創意工夫する必要性がある。</p>
<p>19.全国高校総体推進事業(高校総体推進室)</p> <p>高等学校教育の一環として高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技術向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な高校生を育成するとともに心身ともに、高等学校生徒相互の親睦を図る。 平成21年度はハンドボール競技を開催した京都府及び空手道競技を開催した兵庫県の先催県を視察した。 (5,618,013円)</p>	<p>【成果】 ハンドボール競技及び空手道競技を実際に視察したことによって、その経験等を協力体制の構築やその準備等に更に活かすことができる。 何をすべきか、その手順等でリアル的により理解が深まった。</p>

教育委員会点検・評価書(平成21年度事業等)

(2)教育部

事業名(所管課)・事業概要(事業費)	備考(成果、課題等)
<p>20.公民館運営事業(中央公民館および分館)</p> <p>①公民館運営事業では、公民館講座の開催を積極的に展開し、サークル活動はじめとする学習活動の支援を行い社会教育施設としての公民館を機能させ、充実を図っている。</p> <p>◇公民館講座 本館 20 講座 (決算 420,000円) 分館 10 講座 (決算 287,000円)</p> <p>◇公民館利用者団体 137団体 ◇「公民館まつり」「分館子どもまつり」の開催</p> <p>②自治公民館の活性化 地域の学習・交流の場である自治公民館を学習の拠点として、地域がかかえる社会問題の解決に向けて行動する目的に、自治公民館講座を支援する。あわせて、中央公民館事業との連携を図るためのネットワークを構築する。</p> <p>◇自治公民館講座 32自治会・56講座(166回) 1,584,000円</p> <p>公民館管理事業では公民館施設の維持管理を行う。</p> <p>本館 17,776,000円 分館 15,389,000円</p>	<p>【成果】</p> <p>①公民館で活動するサークルを社会教育関係団体と位置づけたことによって、学習で培った技術や知識を個人のものだけにとどまらず、地域社会へ還元する役割に向けて、積極的な姿勢がみられる。 分館では、子どもの館として活動が定着しつつあり、様々な講座やイベントをとおして若者に役割をもたせることで、青少年の人材育成につながっている。</p> <p>②自治公民館講座を開設することで自治公民館活動の活性化につながる。開設支援を厚く行うことにより、講座の開設がスムーズになってきた。 中央公民館と地域の連携強化につながった。</p> <p>③公民館の維持管理については、老朽化のすすんだ施設でありながら、日々清掃や修繕等の対応をすることで利用者の方々に快適な空間として利用いただけた。</p> <p>【課題】</p> <p>①地域力を更に向上させるには、公民館で活動する方々を地域へつなげ、利用者の意識を高めるための呼びかけや人材をつなぐためのコーディネートが必要である。</p> <p>②築31年が経過し老朽化が進む公民館であるので安全管理を進めるうえでは計画的な修繕整備が必要とされる。</p>